

機械器具7 内臓機能代用器
高度管理医療機器 腹膜灌流用回路及び関連用具セット 70592000

JMS CAPDシステム

再使用禁止

(カテーテルアダプタ)

【警告】

- 各接続部を汚染させないこと。〔腹膜炎を発症する可能性がある。〕

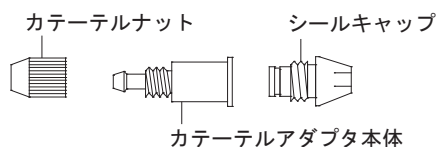
【禁忌・禁止】

- 再使用禁止

*【形状・構造及び原理等】

チタン製のアダプタである。*

<構成>



【使用目的、効能又は効果】

連続携行腹膜透析（CAPD）を行うために用いる。
腹膜灌流用留置カテーテルとエクステンションチューブとの接続部品に用いる。

**【品目仕様等】

気密性

内圧20kPaを10秒間負荷するとき、空気の漏れがない。**

*【操作方法又は使用方法等】

1. 留置カテーテルを、本品のカテーテルナットに通し、カテーテルアダプタ本体のノズルの奥まで挿入します。*
2. シールキャップを保持し、カテーテルナットを締めます。
3. 留置カテーテルを引っ張り、抜けないことを確認します。*
4. カテーテルアダプタ本体の胴体部を、付属のアダプタホルダで保持します。
5. カテーテルアダプタ本体の胴体部を保持した状態で、シールキャップを回して取外します。
6. 接続チューブのアダプタ接続側キャップを外し、カテーテルアダプタ本体を固定したまま、接続チューブのアダプタ接続側を専用ロックスパナでねじ込んで接続します。*
7. 接続部が緩まないことを指で確認します。

使用方法に関連する使用上の注意

- カテーテルアダプタの保持又はねじ込みを行う際は、専用のロックスパナ以外、使用しないこと。〔カテーテルアダプタが変形し、接続チューブ及び留置カテーテルとの接続ができなくなる。〕*

**【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 併用する医薬品及び医療機器の添付文書等を確認後、使用すること。*
- カテーテルアダプタ本体のシールキャップ側との接続は、次の専用の医療機器を使用すること。**

「JMS CAPDエクステンションチューブ」
(医療機器承認番号 16300BZZ01080000)

「JMS CAPD接続チューブ」**
(医療機器承認番号 21600BZZ00352000)

「JMS CAPDコネクティングシステム」**
(医療機器承認番号 21500BZZ00601000)

- 手洗い及びマスクを着用し、清潔な環境下で無菌的な操作を行うこと。
- 包装を開封したらすぐに使用すること。
- 包装が破損、汚損している場合や、製品に破損、変形等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- 使用中は本品の破損、嵌合部の緩み及び液漏れ等について、定期的に確認し、異常が認められた場合は、ただちに本品を交換すること。*
- 鉗子等で留置カテーテルを傷つけないよう取扱いに注意すること。*
- 強く引っ張ると留置カテーテルが接続部から抜ける可能性があるの
で注意すること。*

2. その他の注意

- 接続部には直接手を触れないこと。*
- 使用後は感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

- 水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

2. 使用期限

- 箱の使用期限欄を参照すること。〔自己認証(当社データ)により設定〕

*【包装】

1個／箱

(箱の入数表示を参照)*

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元及び製造元*

株式会社ジェイ・エム・エス

広島市中区加古町12番17号

郵便番号：730-8652

電話番号：082-243-5806